



会長の挨拶

神和台自治会長

長谷川 つや子

令和二年は「新型コロナウイルス感染症」に明け暮れた一年で、総会も開催されず、全てに於いて初めてのことがばかりでした。何をすることも三密が付きまといまふ。その中で多くの団体の協力を得ながら防災訓練を開催しました事は、住民の方々の意識に残ることを期待します。

集会所での作品展は、二百名



を越す方がお越しになったと主催者の方からうれしい報告もありました。又バス誘致顧問の方々の粘り強い交渉で四月運航と言う報告は御承知の事と思います。運行に際しては、利用することが必然と思えます。ご協力お願い致します。

少し寂しいことは、うりぼうキッズ、子供会の活動休止です。公園では子供達の賑やかな声にほのぼのとする事でした。自治会会員も高齢化し、役員の選出が難しくなりました。誰もが担える自治会でありたく思えます。

副会長の挨拶

一丁目副会長 井出 糸江

役員選出の抽選で一丁目副会長の役を引き当て、昨年後期高齢者の仲間入りをしました私にとつて身体的、精神的な不安を抱えながら役を受けさせていただきました。



いろんな面で不安な出発でしたが役員の方々、自治会員の皆様のご指導ご協力をいただきまして、この九か月何とかがんばってきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、例年の自治行事が中止、規模の縮小、代替行事、夏祭りにかわつて神和台防災訓練が行われ、無事に終了しましたが、一つの行事を実行するために、各部の役員の方々、街区委員を中心にして、自治会委員の皆様のご協力がいかに大切かがよくわかりました。私にとつて副会長の仕事をとおして、い

ろいろと勉強させていただきました。

残り少ない任期ですが全役員の方々協力してがんばっていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



二丁目副会長 蛭子 小夜子

この度は二丁目の大役、副会長をおおせつかり、初めてのこともあり、馴れないやりとり、オロオロするばかり、いままでお世話をされてきた方々の協力の皆様のお聞かせ願ひ、会員の皆様のご協力もあつて、なんとか今日まで続けてまいりました。

コロナの影響も大きく、開始早々から集まりもままならず、定期総会、集会所の行事、夏祭りも中止となり、唯一防災の行事に参加することとなり、皆様の期待に果たして応えられてきたか疑心暗鬼の状態です。

変わったこと、変わりつつあることとしては世代交代も始まり、少しずつ若い世帯の同居もあり、子供たちの元気な姿、声を聞くようになりなりました。

年明けには外周に九軒の家があらたに立つ予定ですが、二丁目の街区に入るとのことでも会員も増え賑やかになりそうです。

これからも皆様のご協力よろしくお願ひします。





三丁目副会長 竹岡 嘉彦

「初めての自治会活動」

神和台に移り住んで十七年、二度目の世話人です。前回は妻に任せっぱなしだったので、時に少し余裕ができた今回は地域のことを知るよい機会だと思いが担うことにしました。

最近の理解は、高齢化が進む中で夏祭り継続の課題があること、一方で集会所建設、防災倉庫設置、バス誘致と意欲的な取り組みが進んでいることを回覧等で見聞き、感心していました。役員になり、総会議案賛否や街区統廃合アンケートの取りまとめを通じ、これ以外の様々な課題を身を持って知ることができました。

また、多彩なサークル活動、ボランティア活動が集会所等を拠点に展開されていることも知りました。こうしたコミュニティ活動を通じて交流を深め、高齢者支援など地域課題に取り組

まれていることは素晴らしいことと感じています。

今年度は、夏祭りにかわる地域イベントとして防災訓練が開催されました。十年ぶりという事で手探り状態でしたが、役員、街区委員の皆さんが分担し工夫した結果、名谷地区全体の防災訓練を上回る約百名の参加者がありました。最近相次ぐ異常気象による風水害や身近に迫る南海トラフ地震に備え、今後の防災啓発につながればと期待しています。

現在の役員会メンバーの七割は女性です。家事がある中で、担当業務の対応と毎月の役員会への出席で頭が下がります。多くの自治会が担い手不足という課題に直面していますが、余力にある中高年の男性がもっと地域活動に参加することで少しは補えるのではないのでしょうか。数少ない男性役員として、この一年間、我が町を勉強中です。



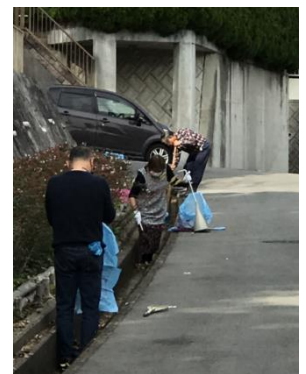
コロナ禍での大掃除

環境部長 川井 とも子

令和二年十一月、今年度に入って初めての大掃除が行われました。



年明けから発生した新型コロナウイルスの影響によって春の大掃除を中止したため、丸一年



ぶりの大掃除となりました。当然、一度も刈り取られなかった雑草はスクスクと成長し、例年より多く刈ることになった住民の皆様は大変だったと思います。



夏を過ぎてもまだまだ収束する気配のない状況でしたが、『with コロナ』の標語のもと学校も仕事も再開し自粛されていたイベントも徐々に緩和され、神和台でも秋の大掃除を行うことが決まった当初は、目に見えないコロナウイルスに対してどの様に対策すれば良いのか悩みました。

打ち合わせをするために環境部員を集めた部会では、三密を避ける為、事前に詳しい資料を



作成&配布して目を通して頂き、部会当日はそれに沿って極力早く終わるようにしました。大掃除当日は住民の皆様にもマスク着用、ソーシャルディスタンスの確保をお願いし、貸し出した道具も除菌消毒して片づけました。環境部全員での初めての仕事でしたが、住民の皆様も含めて全員が協力し、特に大きな問題もなく終えることができましたので、心の底から安堵しています。

今年度も残り少なくなりました。時々連絡いただく要望にその都度対応しながら、住民の皆様にご負担なく過ごしていただけるよう、環境部として引き続き頑張りたいと思います。



防災訓練

防災部長 萬代 康明



令和二年十一月二十一日、新型コロナウイルスが終息しない中、第二はと報じられたのが一週間前。熱心に意見を出し、考えてくれる方や不安な声もありました。一週間前の天気予報も前日が雨でした。
いろいろな心配がありました。天候にも恵まれ、当日を迎えることができました。肌寒い朝、体温測定も感知しにくく、コロナ対策も大変だったと思います。



垂水消防署、名谷消防団の方々の指導とふれまのの皆様、役員ボランティアのサポートで三つの訓練を参加者全員で実施できました。一人もケガされなく終えられたことが一番良かったと思います。
最後に消防音楽隊の迫力ある演奏が参加者百四十名と他皆様に響き、防災訓練を締めくくり、とても良かったと思います。皆様、本当にありがとうございました。



新しいサークルのご紹介

絵画サークル遊の会

長谷川 明子

十月十四日 土曜日・二十五

日 日曜日 集会所にて作品展をさせていただきます。

二年

前までは、市役所の市民ギャラリーを利用して



していただきましたが何しろ皆年を重ねましたので、身近な集会所をお借りしようという事になったのです。



でもその際、いつも使用されていた他のグループの方が快く協力してくださいました事、

感謝しております。お陰様で二百余名の方々に見て頂き、ますます精進したいと意欲を出す励みになりました。ありがとうございました。



私たちがサークルは、主婦ばかりで、口八丁、手八丁で楽しくペン画、水彩画、油彩画、ハガキ絵を心の温かさを入れ描いています。

おけいこは、月、火、水、木曜日 午前九時〜十二時まで



神和台情報ファイル



転入

児島 義知 一丁目
高沢 和也 一丁目
横井 義正 一丁目

転出

山谷 茂 三丁目

出産お祝い

北村 佳 (夏菜) 三丁目
重森 貴之 (絢斗) 三丁目
西尾 推 (希) 三丁目



お悔み

荒木 容子 一丁目
塩崎 岩男 一丁目
近藤 美恵子 三丁目



編集後記

今回の神和台ニュースは、新型コロナウイルスの影響を受け夏祭りの中止など思うように活動ができなかつた中、会長、副会長のごあいさつ。そして大掃除、防災訓練など工夫を凝らして行われました行事を記事にしました。また新しいサークルの活動を取り上げてみました。また、ご多忙の中、ご寄稿・情報提供にご協力頂きました皆様有難うございました。厚く御礼申し上げます。



(広報部)